

まいにち  
**毎日**  
わあ  
**分かち合う**



わあ  
分かち合うとは、まいにちひとしんせつ  
毎日人に親切に  
してあげる  
ほうほう  
方法。

あそ  
遊ぶとき、じぶん  
自分のおもちゃを  
か  
貸してあげるなら、  
ぼくはただ  
正しいことを  
し  
知っている。

あまりあげたい気分きぶんで  
ない時ときでもあげるなら、

イエス様さまは  
喜んでよろこくださる。そして、ぼくは  
こんなふうおもに思う。

イエス様さまは、ぼくに たくさんの 祝福しゅくふくを 下さくだるのだから、ぼくは それを さらに、



ほかの 人ひとにも 分かわちああう こと が できる。むずかしそうかおな 顔かおを している 人ひととかにね。

そうすれば、<sup>かれ</sup>彼らの <sup>つら</sup>しかめ面を <sup>さか</sup>逆さまに して、うれしそうな <sup>かお</sup>顔に できるんだ。

だって、<sup>あい</sup>ぼくが <sup>しめ</sup>愛を <sup>わ</sup>示して <sup>あ</sup>分かち合うなら、<sup>さま</sup>イエス様が <sup>み</sup>また <sup>み</sup>ぼくを <sup>み</sup>満たしてくれるもの。

<sup>さま</sup>イエス様は、<sup>まいにち</sup>毎日 <sup>み</sup>ぼくが <sup>み</sup>している <sup>み</sup>ことを見<sup>み</sup>ておられ、

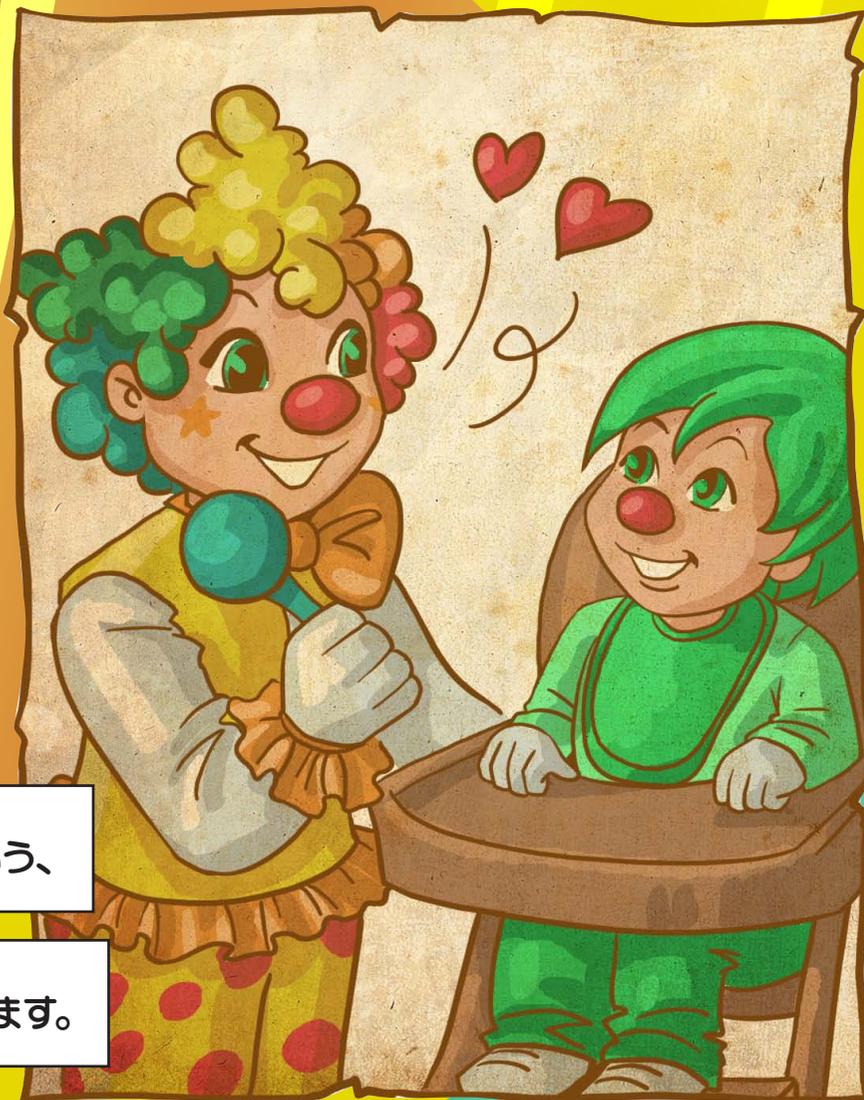
それを、ものすごく <sup>おお</sup>大きな <sup>ほん</sup>本に <sup>か</sup>書き記<sup>しる</sup>しておられるんだ。

<sup>ひと</sup>一つ <sup>ひと</sup>一つの <sup>おこな</sup>やさしい <sup>おも</sup>行いや <sup>ことば</sup>思いやり、<sup>ことば</sup>言葉、  
<sup>ひょうじょう</sup>それに <sup>さま</sup>表 <sup>か</sup>情 <sup>しる</sup>について、<sup>さま</sup>イエス様は <sup>か</sup>書き記<sup>しる</sup>しておられるんだよ。



ああ、それからね。ぼくが <sup>かな</sup>悲しそうな <sup>ひと</sup>人と <sup>なに</sup>何かを <sup>わ</sup>分かち合うのを <sup>あ</sup>見るとき、

イエス様は <sup>さま</sup>ものすごく <sup>よろこ</sup>喜んでくださると <sup>おも</sup>思う。



イエス様、<sup>さま</sup>まわりに <sup>ひと</sup>いる <sup>おも</sup>人たちに <sup>しめ</sup>思いやりを <sup>しめ</sup>示しながら <sup>くら</sup>せると <sup>いう</sup>いう、

この <sup>とくべつ</sup>特別な <sup>おく</sup>贈り物を <sup>かんしゃ</sup>感謝します。

ぼくが <sup>ひと</sup>人に <sup>しんせつ</sup>親切にし、<sup>よろこ</sup>喜んで <sup>わ</sup>分け合<sup>あ</sup>う <sup>とき</sup>時は



そこらじゅうで <sup>とくべつ</sup>たくさんの <sup>しゆくふく</sup>特別な 祝福が はじけているのが わかるんだ。